

体験学習③

10月27日(金)、奥州市の胆沢ダム、一関市の祭時大橋と巖美溪にて体験学習を実施しました。胆沢ダムでは、管理事務所の方から胆沢ダム完成までの経緯や構造、地域に欠かせない役割があること等について説明をしていただきました。その後、実際にダムを見学しましたが、ロックフィルダムとして国内最大級といわれるダムの壮大さに皆驚愕しました。続いて祭時大橋を訪ねました。岩手・宮城内陸地震の遺構である祭時大橋は2008年6月、マグニチュード7.2の直下型地震により起きた11メートルもの地滑りが原因で破壊された橋です。地元のガイドさんの説明を受けながら、陥没と隆起のために波打つかつての国道や崩落した橋を見学しましたが、改めて災害の大きさや恐ろしさを感じました。昼食休憩後に訪れた巖美溪では、少し色づき始めた山々の間を流れる磐井川を眺めました。時間に余裕がなく、名物「空飛び団子」を得ることはできませんでしたが、国の名勝、天然記念物に指定される溪谷の美しさを楽しむことができました。

今回の体験学習では、自然が私たちの生活に与える様々な影響を改めて感じるとともに、自然と共に生きる人々のあり方について考えさせられる機会となりました。

